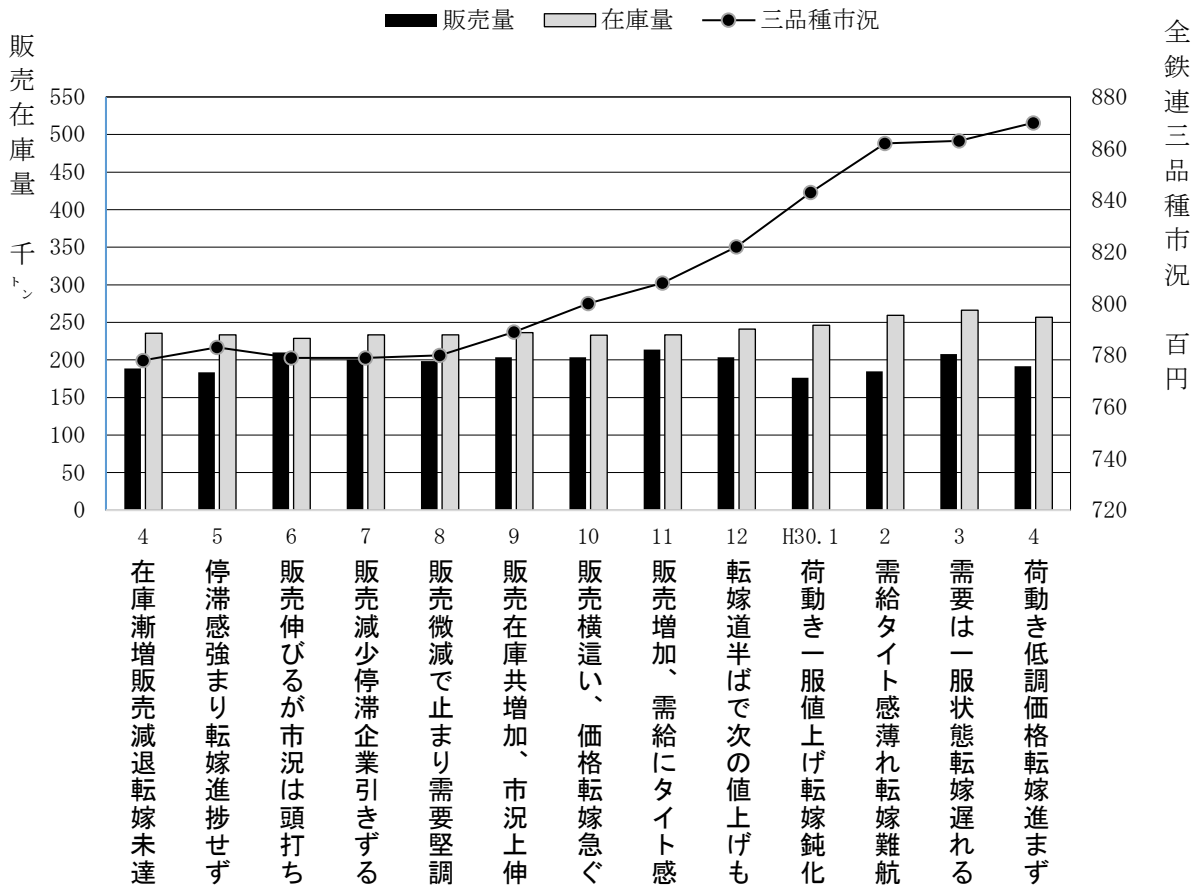


<総計欄> 4月の仕入量は182,544トン前月比-14.9%、前年同月比-3.8%、販売量は191,778トン前月比-7.6%、前年同月比+1.6%。前月比では仕入著減、販売減少でしたが、前年同月比では仕入減少、販売増加でした。一方、在庫量は256,797トン前月比-3.5%、前年同月比+9.1%。在庫は前月比減少、前年同月比増加。在庫率は133.9ポイントと上昇。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が18.7%著減、東京1.8%減少、大阪49.7%と著減、愛知は14.3%著増しています。H形鋼は2.2%増加、東京5.0%減少、大阪1.5%増加、愛知14.6%著増となっています。その他品種では山形鋼3.7%減少、溝形鋼1.7%減少、コラム10.1%著増、C形鋼3.3%減少しています。メーカーの強気姿勢は変わらず、市況も強含みですが、価格転嫁が捗らず苦慮している状況です。販売量は変わらず低調のまま推移しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼4.6%減少、東京7.1%、大阪2.2%、愛知は2.4%と3地区とも減少。H形鋼は6.1%減少、東京5.5%、大阪6.6%、愛知5.8%と3地区ともに減少しています。その他品種では山形鋼0.4%微減、溝形鋼0.4%微増、コラム2.6%減少、C形鋼7.2%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



全鉄連三品種市況 百円